

工学部後援会主催 令和7年度インターンシップ・就職説明会実施報告

工学部後援会事務局 インターンシップ・就職説明会担当 當間愛晃

琉球大学工学部後援会会員企業による「インターンシップ・就職説明会」を令和8年4月23日(木)および24日(金)の2日間連続で開催しました。これは同後援会令和7年度事業の一環です。例年年度末である3月の春休み期間中に開催していましたが、令和6年度は4月上旬、今回の令和7年度は4月下旬へと変更しました。学生の参加しやすさ(授業で大学にいる)を重視してこの時期へ変更しました。また開催方法を大きく変更しました。学生への案内では掲示物、各年次指導教員らによる周知、HPに加えてデジタルサイネージも活用しました。

- 従来：1企業1教室占有型。最終学年対象。(利点：対象学生が明確で、周囲を気にせず集中した環境でプロジェクト等も利用しやすい)
- 今回：屋外会場ブース型。インターンシップも含む。(利点：企業は幅広い学生へ接点を持ちやすく、学生は同じ時間帯でも複数企業回れる)

参加企業数は93社。1セッション1時間(設営片付け含む)で最大12企業並列。一つのセッションを一つの分野で固めてしまうとその時間帯に授業のある学生は自動的に参加対象外となってしまうことから、各セッションに複数の分野が混ざるように配置しました。学生側の事前受付は完全廃止し、当日も受付無しでのフリー入場としました。当日は両日ともに天候不良となり、特に4月23日(木)は稀な豪雨でしたが、参加した学生数は延べ574名(1日目369名、2日目205名。学部生304名、院生270名)となり、過去実績(令和6年度61名、令和5年度84名)と比較し約7倍に向上しました。インターンシップを加えたことにより3年次の参加が多数を占め(7割強)、また数は少ないものの1,2年次や理学部からの参加もありました。

説明会終了後に参加企業からいただいたアンケート回答では多数の継続希望を頂きつつも次に示すようなフィードバックを頂きました。(1)雨天・雨音騒音・蒸し暑さ対策。(2)学生用椅子の設置・ブース内スペース不足(長机1台ではPC+αで埋まる)・照明/電源/モニタ/プロジェクタ投影用模造紙等の設備拡充。(3)通路・ブース間隔等の導線改善、(4)時間延長や時間アナウンス・定期開催・都合合わなかった学生との調整等のマッチング工夫による参加学生数増加、(5)資料等の事前送付、(6)電波の届きやすい場所、など。

より良い日程の模索なども含め、今後も検討を重ねる所存です。琉球大学工学部後援会では、今後も学生および会員企業の皆様にとって有意義となる機会を提供できるよう尽力いたします。今後とも皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



1日目は豪雨(上図)。卓上にも影響(下図)あり。雨音も酷かった。

